

タイトル	ウクライナ避難民の受け入れ				
内容	本市では、昨年3月の定例記者会見において、ウクライナからの避難民の受け入れを表明し、避難民に係る窓口機関である「出入国在留管理庁」に対し受入れ体制に関する情報を随時提供するなど、受入れに向けた準備を進める一方で、本庁舎の正面玄関に平和を願う看板を設置し、人道危機義援金を募るなどウクライナに対する支援活動を行う中、昨年9月30日にはウクライナ避難民1名を本市へ受け入れ、生活支援などを行っているところであります。 また、7月には市内の事業者（株式会社タキ・リビング）と連携するなか、ウクライナ産羽毛を使用した羽毛布団を製造し、本市のふるさと納税の返礼品とすることでウクライナへの支援を行っています。 こうした中、10月下旬に、出入国在留管理庁在留支援課が国の一次避難所に9月下旬から滞在中のウクライナ避難民に対し、避難先に関する要望の聞き取りを行った結果、新たに1名の方が本市による受け入れを希望し、12月5日（火）にウクライナ避難民1名を本市へ受け入れることが決定しましたので、報告させていただきます。 なお、受け入れは、出入国在留管理庁在留支援課と避難民に提供する物資やサービスなどについて調整を行うと共に、ボランティア支援の申し出をいただいている団体などと連携を進める中で準備を行い、家具家電や生活用品などの生活支援は、『NPO 法人富士北麓まちづくりネットワーク』様を介して必要な物品を準備し、『株式会社タキ・リビング』様からは寝具一式を無償提供していただいています。語学支援は、『ふじやま国際学院』様から日本語教育カリキュラムの無償提供を申し出ていただいています。 《避難民身分事項》 ●氏 名：ZORSKA SOFIA（ゾルスカ ソフィア） ●性 別：女性 ●年 齢：28歳 ●出 身：ウクライナ・ザポリヅジャ州 ●言 語：ウクライナ語、英語、ロシア語（※日本語は多少） ●その他：小学校の教員資格有り				
問合せ先	企画課	担当者名	小俣 渡辺	連絡先	内線 228
備考	・本件に関する記者会見は実施しません。				